

時間割コード	G1D11414	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズⅡ(B)(上級)					担当教員	JOSEPH LIANA JAYNE
英文授業名	Academic English PhaseⅡ(B)						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	火曜・1時限	対象学生	J I (1)
講義室	共通教育401 演習室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	大学D P						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					⇔	大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Writing及びAcademic Speakingの演習を行う。 ・Academic Writing: アカデミック・ライティングの基礎をふまえ、自然な英語表現を身につけるための演習を行いながら、1ないし複数のパラグラフから成る説得力のある英文を作成する。 ・Academic Speaking: 修得した自然な英語表現を用い、ペアワークやグループワークを行いながら、設定したトピックについて調べたことや収集したデータなどを基に英語によるアカデミックプレゼンテーションを行う。						
(5)授業のキーワード	Academic Writing Academic Speaking Academic Presentation Natural Expression						
(6)授業計画	1. Orientation 2. Discussion Skills 3. Presentation Skills: Using Interesting Facts 4. Presentation Techniques: Inviting Audience Questions 5. Presentations 6. Paragraph Writing Skills 7. Discussion Skills 8. Presentation Skills: Stressing Common Viewpoints & Calls to Action 9. Presentation Techniques: Stress & Pause 10. Presentations 11. Paragraph Writing Skills 12. Discussion Skills 13. Presentations Skills: Using News Headlines 14. Presentation Techniques: Leading a Discussion 15. Presentations & Questionnaire 16. Examination/Assessment Task *Further details will be provided in Week 1						
(7)成績評価の方法	Presentations, Paragraph Writing (60%) Examination or Final Task (40%)						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。						
(10)履修上の注意	Students will be provided with details for classes on eAlps and in class. You should prepare and review lessons as required to be able to participate effectively.						
(11)質問,相談への対応	Wherever possible, students should ask questions before or after class. If necessary, students can direct questions to the following email address: ljjoseph@shinshu-u.ac.jp						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外(評点は0点)となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」(『共通教育履修案内』参照)により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。						

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	指定しない。
【参考書】	指定しない。